

第274回「学術講演会」のご案内

厳寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今回は下記の日程にて、2題のテーマで「学術講演会」を開催いたします。

1 題目は、『「おもしろレオロジー」どろどろ, ぐにゃぐにゃ物質の科学』というテーマで、名古屋大学ナショナルコンポジットセンター 増渕雄一教授にお話しいただきます。

2 題目は、『「明治・大正・昭和—化粧品の変遷」 第2回 ～ 美人像とメイクアップ化粧品の変遷 ～』というテーマで、前回好評だったスキンケア編に続き、ポーラ文化研究所シニア研究員 鈴木正幸先生にご講演いただきます。

皆さまお誘い合わせの上、多数ご来聴いただきますようご案内申し上げます。(学術部会A)

記

1. 日時 : 2017年3月3日(金) 13:30～16:30 (13:00～ 受付開始)
2. 場所 : 学士会館(神田) 2F-202号室 (地下鉄神保町下車;参加申込書略図参照)

東京都千代田区神田錦町3-28 TEL;03-3292-5936

3. 講演

【講演-1】 13:30～14:55

「おもしろレオロジー」どろどろ, ぐにゃぐにゃ物質の科学

名古屋大学ナショナルコンポジットセンター 教授 増渕 雄一 氏

[要旨]

身の回りには固体とも液体ともつかないモノがたくさんあります。例えばハミガキは固体でしょうか？液体でしょうか？ 歯ブラシの上で流れずに止まるのは固体の性質ですが、チューブから流れ出るのは液体の性質です。ハミガキは両方を併せ持ち、都合のよい方の性質が適宜現れることで、我々の役に立っているのです。このような物質の性質を考える学問がレオロジーです。本講演ではレオロジーにまつわる身近な話題を交えながら、レオロジーの”さわり”をご紹介します。

[講師略歴]

1996年 名古屋大学工学研究科応用物理学専攻 博士(工学)取得

その後 山形大学機能高分子工学科 助手

名古屋大学計算理工学専攻 助手

東京農工大学有機化学科 助教授

京都大学化学研究所 准教授 を経て

2015年から現職。専門は高分子物理学、計算科学、レオロジー。

著書 「おもしろレオロジー」(技術評論社 2010)など。

【講演-2】 15:05～16:30

「明治・大正・昭和—化粧品の変遷」 第2回

～ 美人像とメイクアップ化粧品の変遷 ～

ポーラ文化研究所シニア研究員 鈴木 正幸 氏

[要旨]

明治維新以降、伝統化粧から西洋式の近代化粧へと変わったメイクアップ化粧法と化粧品の進展を、各時代を象徴する美人像とともに概観します。

[講師略歴]

1975年 ポーラ化粧品入社

宣伝部長を経て

2005年～2015年 ポーラ文化研究所所長

現在 ポーラ文化研究所シニア研究員

第274回 学術講演会(開催日:平成29年3月3日)参加申込書

日本化粧品技術者会東京支部 事務局 行
(FAX:03-6431-9126)

参加者 氏名	該当に○ : 正会員、正会員の代理、準会員、シニア会員、相談役・顧問
	代理参加の方は、正会員の方のお名前もお書きください
	正会員名
会社名	
連絡先	TEL:
	FAX:

◇ 申込方法

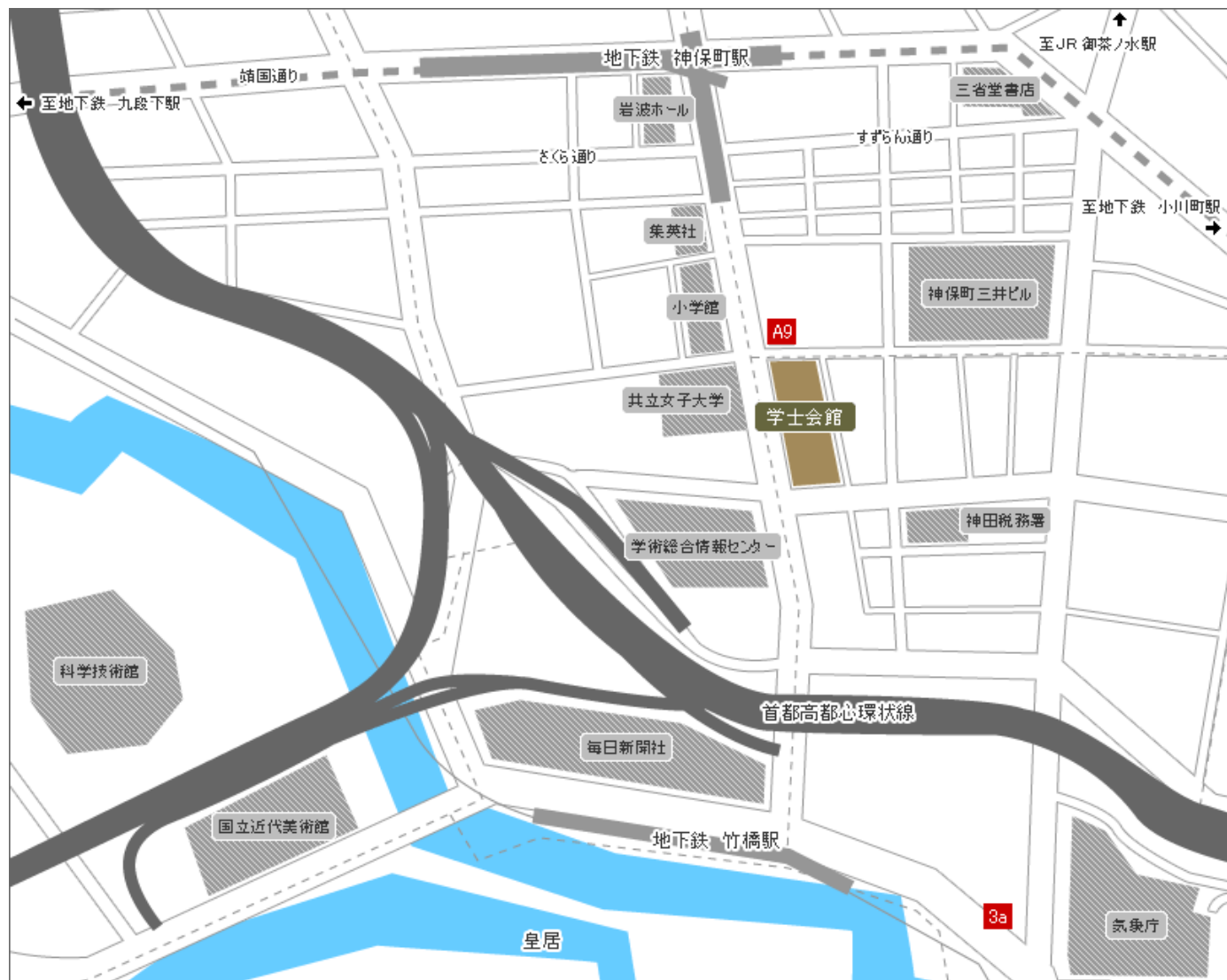
- 本申込書を事務局(03-6431-9126)にFAXして下さい。
(まれに、裏面の会場案内図をFAXされる方がいらっしゃいますのでご注意ください)
- 参加費は無料です。
- 参加証は発行しませんので、特に事務局からご連絡(定員でお断りする場合)がない限り、参加可能です。
- なお、正会員の代理者(1名)の参加は可能ですが、準会員、シニア会員の方はご本人のみ参加可能です。

申込締切日:2月24日(金)

会場定員になり次第、締切らせていただきますので、お早めにお申込下さい。

◇ お問い合わせ先 日本化粧品技術者会事務局(東京支部)(TEL:03-6431-9196)

◇ 会場(学士会館)略図



学士会館

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL.03-3292-5936 (代表)

【交通機関】

地下鉄都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車 A9 出口から徒歩 1分

東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 3a 出口から徒歩 5分

「東京」駅 丸の内北口からタクシーで 10分